

東京理科大学報

発行所
東京都新宿区神楽坂1-3
東京理科大学
学報編集委員会
☎03-3260-4271
http://www.tus.ac.jp/
(年4回発行)



主な内容

- 2面 学部長・研究科長から年頭の言葉
- 3面 新たに世界7カ国7大学・機関と交流協定
- 4面 創立125周年記念寄付者芳名/母校で同窓会
- 5面 山口・諏訪東京理科大学ニュース
- 6面 産学官連携活動ニュース/07理大祭 ほか
- 7面 祝! 国家公務員I種合格/総研フォーラム
- 8面 「理大・人」/神楽坂フェスタ/学生受賞者

変革なくして進歩なし

年頭の言葉

学長 竹内 伸



あけましておめでとうございます。一年の計は元日にあり。さらなる発展を目指して新たな目標を持つ機会です。本学は二〇〇六年、創立百二十五周年を機に大学の教育研究理念を「自然・人間・社会」とこれらの調和的發展のための科学と技術の創造」と掲げ、様々な角度から検討を重ねた改革案に基づいた教育・研究組織体制の改革を実施してきました。

昨年は、本学の社会的使命でもある理教員の養成を強力にサポートする体制を整え、本年早々に教職支援センターへと発展させる予定です。また、この数年来行ってきた学生による授業アンケート等を通じた学生との共同作業による教育内容の改善と教員自身の研鑽による教育内容の高度化、および教育研究環境全体の充実を図ることを目的として、教育開発センター

を設置しました。本年は、平成二十一年度に行う神楽坂地区の大学院再編新設に向けての準備を一段と加速するとともに、野田キャンパスの組織改革も推進していく予定です。また「正しい倫理観と豊かな人間性を備え、国際的視野をもつ人材の養成」という教育目標を達成するため充実した教養教育の実施に向けた共通教育機構を設置します。さらに、国際化推進センターを設置し、近未来を入れていく学生、研究者の国際交流をより一層発展させ、人間的にも優れた科学技術者を国際舞台に送り出すことに努めます。このように、本年は「変革」が顕著である年にして

いく所存です。学生諸君および私自身も含めた教職員一人一人が組織改革と教育目標の達成に真摯に取り組み、その一つ一つを結果として、大学のさらなる発展に向けて進んでいく大きな力にしていくことであります。なにか「変革なくして進歩なし」です。

本学では、本年、大学基準協会による大学認証評価を受審することとし、その準備を進めてきております。これまでのためみない努力が認められ、必ずや高い評価が下されるものと期待しつつ、今後もさらなる努力を怠りなく続けていきたくと思っております。各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

東京理科大学創立百二十五年周年記念「東京理科大学・坊っちゃん選書」シリーズの第五弾、第六弾及び第七弾を発売しました。

◆第五弾 本学理学部第二部化学科・伊藤眞義教授による「ゴムはなぜ伸びる?」500年前、コロンブスが伝えた「新」素材の衝撃です。ゴムは、私たちの生活の様々なところで活躍している大変な働き者です。携帯電話、テレビ、パソコン、冷蔵庫その他、使っていないものを探さ方が難しくなります。しかし

転寿司とパチンコです。回転寿司はなぜ右から流れてきませんか。この本は、ゴムとくるとか。あちこち寄り道はいつたいつた何なのか、ゴムしながら脳の不思議に迫る特徴や弱点から今後の進め方まで、分かりやすく紹介されています。ゴムの不思議に迫ってみませんか。

◆第六弾 諏訪東京理科大学共通教育センター・篠とで見えてくる新しい世界です。物アルマン博士はその著書「生活に役に立つわけには、ダイナミックな意識の活動が統合と選択」といった多様性を持つ強さが必要はない」と決めてしまっている人もいます。▼このような状況で、人間は自分をどうしようか。物理は人間に生きる力を与えてくれる。物理は人間に生きる力を与えてくれる。物理は人間に生きる力を与えてくれる。

2008

富士山と朝日

(c) Mitsushi Okada/orion/amanaimages

「力のある大学」へ

年頭の言葉

理事長 塚本 桓世



あけましておめでとうございます。二〇〇八年の干支は、干支の始まり子(ネズミ)です。前回の子年の一八九六

年は前年末に発売されたウィンドウズ95により、一般家庭にもパソコンが普及し始め、生き物ではないマウス(ネズミ)が市民権を得た頃でありました。それが今やパソコンのない生活は考えられなくなり、普段の講義・研究の中でも大活躍、パソコンを使いこなすことが必須の事となりま

交流がおろそかにされる傾向があるように見受けられます。大学という「知の交流の場所」の意義を十分に認識し、積極的に教職員として友人と交流を深めることを心掛けてください。

さて、本年二月末に、卒業生の協力により「東京理科大学発祥の地記念碑」が建立されることになりました。歴史ある本学の発祥の地を知るものとしては「東

京物理学校五十年小史」及び「東京理科大学百年史」にわづか二行の記載があるのみでしたので、ここから選ばれ、評価される「力のある大学」になると考えています。

理事会としては、今後とも皆様が誇れる大学を目指す、健全経営の方針のもと、教育研究環境の向上に全力を尽くしてまいりますので、ご協力の程よろしくお願ひします。

原菊紀教授による「脳でシるものであり、やはり大切なナジリする科学と社会」回です。自転車の二人乗りは転寿司、パチンコ、そしてなぜ危険なのか、水はどうキャラクター論まででして上から凍るのか、その

ケイラクサーを食べると脳が活性化、「光」で脳を測ってこやって考えていくエック、キャラクター商品道を知ってみたい。全星に明るい未来を実現していくことを切望する次第

初日の出に一年の祈願をこめ、昨午を振り返って思ひ出すこと、月周回衛星「かぐや」が捉えた月面からの地球の出の世界初のハイビジョン映像がある。漆黒の闇の中、白と黒の月面とは対照的に、私達の暮らす地球は、鮮やかな存在感のある青い光に輝いていた。▼私達を取り巻く地球の環境は、ここ数十年で大きく変化してきた。科学技術の負の遺産の温室効果ガスによる地球温暖化の影響は、地球シミュレーションでも予想され、北極の水氷などを極端に深刻な問題として認識されてきている。脳神経科学者のエー

「坊っちゃん選書」シリーズ 3冊発刊



「坊っちゃん選書」シリーズの3冊が発刊されました。第一巻「脳でシるものであり、やはり大切なナジリする科学と社会」は、原菊紀教授による、自転車の二人乗りは転寿司、パチンコ、そしてなぜ危険なのか、水はどうキャラクター論まででして上から凍るのか、そのケイラクサーを食べると脳が活性化、「光」で脳を測ってこやって考えていくエック、キャラクター商品道を知ってみたい。全星に明るい未来を実現していくことを切望する次第

年々歳々

初日の出に一年の祈願をこめ、昨午を振り返って思ひ出すこと、月周回衛星「かぐや」が捉えた月面からの地球の出の世界初のハイビジョン映像がある。漆黒の闇の中、白と黒の月面とは対照的に、私達の暮らす地球は、鮮やかな存在感のある青い光に輝いていた。▼私達を取り巻く地球の環境は、ここ数十年で大きく変化してきた。科学技術の負の遺産の温室効果ガスによる地球温暖化の影響は、地球シミュレーションでも予想され、北極の水氷などを極端に深刻な問題として認識されてきている。脳神経科学者のエー

都心キャンパスの改革をめざして

理学部第一部 橋本 巖



本学は、開学以来「理学の普及」を宣言し教育界に存在価値を認められる時代を迎えています。

学生生活を2倍楽しもう

理学部第二部 佐藤 毅



私達の生きているこの世の中は不公平、不平等に満ちています。しかし、万人に等しく与えられている唯一の物に一日二十四時間と

バランス感覚を身につけよう

工学部第一部 真鍋 恒博



また新しい一年が始まります。新年とは、単にカレンダーが変わるだけでないこと。倫理を身につけるためには、いろいろな目標を設定する機会でもあります。

社会的な自立をめざして

工学部第二部 増井 典明



夜間における工学教育を目的に昭和五十一年に開設された工学部第二部は、一人も積極的に受け入れ、現在、在学生の約三〇%の社会

こうした厳しい教育環境の変化に対応するための理学部・理学研究科の当面的重要課題は「都心キャンパスの将来計画」として動き始めている教育・研究のソフト面に関する改善策を現実していくことです。

ただ動機は様々でしょう。若い人達のライフスタイルは近年とみに多様化し、時間の使い方もバラエティ豊かになってきています。

大学は学びの場ですが、卒業時には立派な社会人として巣立って行くことも要求されます。勉学を通じて自分の専門分野で自信をもって発言できるだけの知識・能力を身につけると同時に、なるべく多くのことに興味を持ち、幅広い視点とバランス感覚を持つ人物に育ってほしいと思います。

会人学生が学んでいます。それぞれが明確な目的を持って入学する人に加え、大学で勉強をしたいが何らかの理由で昼間の学部に通学できない事情にある人たちが、本学部開設三十周年記念誌の標語にある「夜だからこそ学べる」を実践しています。この標語には、本学部に学ぶ学生は社会的に

変貌する薬学教育

薬学部 大島 広行



薬学教育が大きく変わってからは、質の高い医療人養成とつても貴重な体験です。われわれ教員も自然科

社会的という欺瞞

理工学部長 大矢 雅則



はつきりとは覚えていないが、小林秀雄が「美しい花はあるが、花の美しさな

08 年頭の言葉

一歩一歩 着実に

基礎工学部長 福田 博



基礎工学部は、今度の新生より定員を各学科八十人から百人に増やします。

あけましておめでとうござります

なり、秋にフォーラムを開くべく準備を進めております。また、昨年は全国の高校生を対象に「長万部サマー

新たな気持ちのもとで

大学院 理工学研究科 古谷 賢朗



今年度は平成になって誕生された方々が初めて成人式を迎えられることになり、新年ともども二重におめで

開設20周年の年を迎えて

大学院 生命科学 研究科 安部 良



生命科学研究科は、本学唯一の付置研究所である生命科学研究所を基盤とし、野田キャンパスで

社会から期待される

専門職大学院 大学院 総合科学 技術経営研究科 石田 正泰



本研究所は、専門職大学院として、総合科学技術経営専攻(MOT)と、知的財産戦略専攻(MIP)で

構成員として、本研究所には、多種多様なキャリアを有する院生が集い、それぞれが目標、計画に沿って自己実現を、鋭意、活発に図る場となっております。

応なく中心的な役割を担うこととなる多くの事柄があるのも事実です。このような中で、社会に対する問題意識と本学建学の精神を忘れることなく、学・大学の社会的使命として新たな気持ちのもとで、学生、大学院生諸君、各教員の皆様の研究活動、学技術の発展・応用が、日本社会のみならず世界の平和と発展に多大の貢献につながることを期待して、年頭の挨拶といたしたいと思います。

既に、MOTは一期生、二期生が、またMIPは一期生が社会で大活躍しております。学部・大学院生、社会人等、目的と志を持つ多くの皆さんが本研究所に集って下さることを、新年の挨拶として、強く期待いたします。

交流協定さらさら

海外提携大学・機関は34に

本学は、前号既報の四方国四大学との学術交流協定に続いて、昨年十一月までに、新たに七カ国七大学・機関と同協定を結んだ。今後、各大学と教員・研究者・学生の交流、共同研究及び学術情報や文献の交換

など、協力関係を活発に推進してゆく。これで平成十九年に交流協定を結んだのは十一カ国十一大学・機関となり、本学の提携網は総計三十四大学・機関となった。七大学・機関の沿革等は次のとおり。

インドの国立化学研究所

本学は、昨年八月一日にインド・国立化学研究所と学術交流協定を締結した。同研究所の概要は次のとおり。

交流協定調印式を行った。同校の概要は次のとおり。
*学生数：約一万六千人
*モデナとレッキョ・エミリアの二箇所のキャンパスに十二の学部があり、うちモデナキャンパスには、理学・農学・薬学・工学・医学・通信学部等八学部がある
*地域企業や行政との連携した大学運営を行っている
*モデナは経済的・学術的に豊かな都市であり、十七世紀にはモデナ科学・文学・芸術アカデミー(National Academy of Sciences, Letters and Arts Modena)が設立された。

*創立：一九五〇年
*所在地：インド・プネ市
*研究者：(Ph.D.)約二百人
*研究員：(M.Sc.)約三百八十人
*博士課程学生：約四百人
*毎年約五十人のPh.Dを授与

交流協定を締結した。このイタリア・モデナ&レッキョ・エミリア大学と学術協定締結にあたり、竹内学長が同大学を訪問し、学術交流協定を締結した。この

レッキョ・エミリア大学

本学は、昨年九月三日にイタリア・モデナ&レッキョ・エミリア大学と学術協定締結にあたり、竹内学長が同大学を訪問し、学術

交流協定を締結した。このイタリア・モデナ&レッキョ・エミリア大学と学術協定締結にあたり、竹内学長が同大学を訪問し、学術



重倉祐光前学長に 瑞宝中綬章

野田セメント(株)中央研究所 07秋の叙勲

前諏訪東京理科大学学長、元本学理事である重倉祐光名誉教授II写真IIが、平成十九年秋の叙勲で瑞宝中綬章を受章した。この瑞宝章は公的業務に長年従事してきた人に授与されるものである。

先生は、小至っている。主な功績として、建築材料学の分野において、コンクリートの耐久性を向上させる問題について多方面から積極的に取り組み、特に骨材の不足に対処するための山砂・砕砂の利用を進めた。また、山砂の利用は、混入している粘土状の微粒子の悪影響を明白にし、その限界値を提案。砕砂については、製造上の粒形を表示する方法を提案し、これらの方法はJIS規格に採用され、建設分野に大きく貢献している。

本学総合研究機構の各種イベント開催お知らせ (1~3月)

総合研究機構の各研究センター・研究部門では、国際シンポジウム等の開催を次のとおり予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。なお、詳細は総合研究機構のホームページから確認できます。
http://www.tus.ac.jp/labo/research_synthesis.html

開催日	研究センター/部門	開催場所	イベント名
1/12(土)	数学教育研究部門	メトロポリタン エドモントホテル	平成19年度研究成果報告会
1/18(金)	次世代フォトニック応用研究部門	森戸記念館第1フォーラム	次世代フォトニック応用研究部門シンポジウム
2/2(土)	グリーン光科学技術研究センター	神楽坂校舎 11-1教室	平成19年度研究成果報告会
3/7(金)	ポリスケールテクノロジー研究センター	野田校舎カナル会館大会議室	第2回ポリスケールテクノロジーワークショップ
3/7(金)	インテリジェントシステム研究部門	野田校舎講義棟	平成19年度研究成果報告会
3/10(月)~11(火)	防災科学研究センター	グランドプリンスホテル赤坂	21世紀COEプログラム第3回国際シンポジウム(詳細は左下参照)
3月上旬(予定)	量子生命情報研究センター	野田校舎カナル会館大会議室	第2回国際シンポジウム International Conference in QBIC 2008
3月上旬(予定)	ホリスティック計算科学研究センター	未定	平成19年度研究成果報告会「ホリスティックアプローチによる計算科学の新展開」

韓国の高麗大学

本学は、昨年十月一日に韓国・高麗大学と学術交流協定を締結した。一九〇五年創立の同大学はソウル市にあり、韓国では国立ソウル大学に次いで評価が高

く、私学トップの総合大学。同校の概要は次のとおり。
*学生数：三万五千人(内留学生数：三千四百人)
*教員数：千人
*学部数：十九学部(法学部、経営学部、芸術学部、生命科学部、政経学部、理学部、工学部、医学部、経営学部、芸術学部、生命科学部、政経学部、理学部、工学部、医学部)

域の大学連合APAIIE (Asia-Pacific Association for International Education) を創設し国際連携を推進する。*主要言語は韓国語だが、授業の三〇%は英語で行われ、二〇一〇年には六〇%が英語で行われる予定

*韓国の政財界CEOの二〇%が同大学出身者で、強大な影響力を持つ

*二〇〇五年に創立百周年を祝い、アジア太平洋地

域の大学連合APAIIE (Asia-Pacific Association for International Education) を創設し国際連携を推進する。*主要言語は韓国語だが、授業の三〇%は英語で行われ、二〇一〇年には六〇%が英語で行われる予定

中国の上海交通大学

本学は、昨年十月一日に中国・上海交通大学機械・動力工学院と学術交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

*学生数：三万三千人(学部学生一万九千人、大学院生一万四千人)
*教員数：三千人
*学部学科数：二十学院(部)

上海交通大学機械・動力工学院と学術交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

*学生数：二万四千五百人
*教員数：八百人
*学部学科数：六学部三十二学科。本学と関連する学科は、Experimental Biology, Economics, Computer Science, Electrical Engineering, Telecommunications

上海交通大学機械・動力工学院と学術交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

ロシアのモスクワ電力工学研究所

本学は、昨年十月三日にロシア・モスクワ電力工学一九三〇年創立の同研究所(工科大学)と学術(大学)は、ロシア国内

交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

*学生数：二万四千五百人
*教員数：八百人
*学部学科数：六学部三十二学科。本学と関連する学科は、Experimental Biology, Economics, Computer Science, Electrical Engineering, Telecommunications

ロシア・モスクワ電力工学一九三〇年創立の同研究所(工科大学)と学術(大学)は、ロシア国内

交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

スペインのハエン大学

本学は、昨年十月三日にスペイン・ハエン大学と学術交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

*設立：十七世紀に遡るが、独立した大学としての発足は一九九三年

*所在地：ハエン州ハエン市
*学生数：二万四千五百人
*教員数：八百人
*学部学科数：六学部三十二学科。本学と関連する学科は、Experimental Biology, Economics, Computer Science, Electrical Engineering, Telecommunications

スペイン・ハエン大学と学術交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

イギリスのブルネル大学

本学は、昨年十一月二十二日にイギリス・ブルネル大学と学術交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

*創立：一九六六年
*学生数：学部学生一万八千人、大学院生二千五百人(内留学生約一千人)

イギリス・ブルネル大学と学術交流協定を締結した。同校の概要は次のとおり。

東京理科大学21世紀COEプログラム 先導的建築火災安全工学研究の推進拠点 — 第3回国際シンポジウム —

火災科学研究センターでは、3月10日(月)・11日(火)の2日間、21世紀COEプログラム「先導的建築火災安全工学研究の推進拠点」第3回国際シンポジウムを開催いたします。Part1では本プログラム5年間の足跡と将来へ向けての報告、Part2では国内外から招聘した来賓、主要大学の先生方により、「火災安全科学における卓越した研究拠点とそのグローバルネットワークの構築」をテーマにご講演をいただきます。Part3は2日目に、火災安全工学研究に関する最新の成果報告を、口頭発表形式で実施いたします。

- ◇日程：3月10日(月)・11日(火)
- ◇会場：グランドプリンスホテル赤坂 東京都千代田区紀尾井町1-2
- ◇テーマ：火災安全科学における卓越した研究拠点とそのグローバルネットワークの構築
- ◇主催：東京理科大学 ◇定員：400人
- ◇参加費：一般・20,000円(2月8日申込まで15,000円)
学生・10,000円
団体(20名以上)・5,000円
- ◇第1日(10日)9:30~

Part1. 東京理科大学21世紀COEプログラム 5年間の足跡と将来へ向けて

- ・「事業推進担当者による成果報告」森田昌宏・理学部第一部教授
- ・「ポストCOEプログラムへ将来へ向けての取り組み」菅原進一・総合研究機構教授/辻本誠・工学部第二部教授

Part2. 1st. 世界における研究教育拠点への期待 — 先端的研究・教育・実務およびネットワークの構築 —

- Prof. Weichen Fan (University of Science and Technology of China, China)
- Prof. Arnoud Trouve (University of Maryland, USA)
- Prof. Jenifer Wen (Kingstone University, UK)

Part2. 2nd. 火災安全科学分野における世界的重要な課題 — 研究・教育・実務の取り組みと日本への期待 —

- Prof. Yoshifumi Ohmiya (Tokyo University of Science, Japan)
- Prof. Dogdan Dlugogorski (The University of Newcastle, Australia)
- Prof. Beth Weckman (University of Waterloo, Canada)
- ・ウェルカムレセプション *講演者は変更することがあります

◇第2日(11日)9:30~

- ・基調講演：Prof. Kazunori Harada (Kyoto University, Japan)
- Chair：Dr. Ken Matsuyama (Tokyo University of Science, Japan)

Part3. SESSION

- ・Session A. Structural Fire Resistance (concrete) Material Structural Fire Resistance
- ・Session B. Dynamics/Modeling Numerical Simulation Performance-Based Design/Others

*詳細はHPへ。 <http://www.rs.noda.tus.ac.jp/coe-fire/index.html>
*お問い合わせ：東京理科大学火災科学研究センター 平田(研究事務課)
E-mail: coe-fire@rsnodatus.ac.jp ☎04-7124-1501内線5036 / Fax 04-7123-9763

悼

橋高重義元学校法人東京理科大学理事長
平成十九年十二月八日逝去されました。九十二歳。
金子洋一講師
(理工学部教養) 平成十九年九月二十八日逝去されました。三十二歳。
丸山弘志名誉教授
(元理工学部機械工学科) 平成十九年十月十日逝去されました。八十三歳。
杉浦三千太郎助教授
(工学部第一部工業化学科) 平成十九年十一月二十一日逝去されました。八十歳。

して独立し、グラナダ大学、コルドバ大学、カデイツ大学、セビール大学などと一緒アンダルシア大学システムを構成フランス、ドイツ等のヨーロッパ諸国の百五十以上の大学と協定を結んでいるが、日本の大学との協定は本学が初めて

練学部を含む)、七十学科、五百五十の教育用研究室、百の研究用研究所*大学としては初めて発熱・発電所を設置した*ロシア国内の主要な科学技術大学の一つ
*Newsweek」の世界大学ランキング二〇〇六年版で八十四位を獲得
*学部生は卒業までに国内

外に企業に数か月以上のインターシップを必ず取るのが義務づけられているなど、実践的教育による社会貢献を目指す

*携帯情報端末で北米で人氣を博しているBlackBerryは卒業生の発明
*H.A.
<http://www.mpeiru/en/>

Statistics and Operative Research, Physical and Analytical Chemistry, Organic and Inorganic Chemistry

橋高重義元学校法人東京理科大学理事長
平成十九年十二月八日逝去されました。九十二歳。
金子洋一講師
(理工学部教養) 平成十九年九月二十八日逝去されました。三十二歳。
丸山弘志名誉教授
(元理工学部機械工学科) 平成十九年十月十日逝去されました。八十三歳。
杉浦三千太郎助教授
(工学部第一部工業化学科) 平成十九年十一月二十一日逝去されました。八十歳。

山口東京理科大学 News

T756-0884
山口県山陽小野田市大学通り1-1
〒060-0808 3500(代表)
http://www.yama.tus.ac.jp/

原点に立ち返って

年頭の言葉 学長 塚本 桓世



あけましておめでとうございます。

昨年は、本学で「ホームカミングデー」を、生、教職員、ご父母の三位一体に加え、同窓生もステークホルダーとして大学運営に参画していただき、共に学問を発展させていきました。さて、教育は国家百年の大計と言われますが、本学

皆さんは常に原点に立ち返って、自分自身の基礎学力の向上に努めてください。

「存じのとおり、本学には輝かしい実績のある二つの研究所を擁しています。国内の大学で唯一の液晶研究所は、世界的にも脚光を浴びており、最先端の液晶技術を次々と生み出しています。また、先進材料研究所では、ナノテクノロジーを主体に、新機能材料やエネルギー材料の開発を行い、現在、液晶研究所との連携で、ナノ液晶の研究にも取り組み、文部科学省の「都市エリア産学官連携促進事業」に採択されています。

これらの研究開発には、非常に高度な専門性や独創

諏訪東京理科大学 News

T391-0292
長野県茅野市豊平五〇〇-1
〒020-0731 1201(代表)
http://www.swu.tus.ac.jp/

足元を固め飛躍の年に

年頭の言葉 学長 片岡 寛



あけましておめでとうございます。

諏訪東京理科大学は四年制大学に改組して六年、この春からは七周年を迎える年となりました。大学院も本年三月をもって完成年度となり、四月からはテクノロジーコース、マネジメン

学全体で本学のより一層の理解を得る努力を、日常生活の中で地域社会に向けて行っていきたいと思っております。今後とも皆様のご理解と暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭ムカミンゲデーが開催される学生を広く集め、充実した教育を熱意を持って提供し続けることが重要であると考えている所です。大



片岡学長(中央)らも参加。在学時代の写真がスクリーンに映し出されると参加者の視線は釘づけ。ホームカミングデー

晴天！歓声こだま 竜王祭

「ホームカミングデーへ向けて」も開く

第十三回竜王祭が昨年十一月二十三日(金)〜二



布井祥子さんのコンサート。ホームカミングデーへ向けてステージで盛り上がる学生。竜王祭

十五日(日)の三日間開催された。期間中は、好天に恵まれた。期間中は、好天に恵まれた。期間中は、好天に恵まれた。

今年テーマは「夢〜D」前のメインステージには、

本学2選手が1・3位入賞

県体育大会パワーリフティング

昨年十一月二十五日(日)に防府市で開催された、山口県体育大会パワーリフティング競技に本学パワーリフティング部員二人が出場し、それぞれ上位入賞を果たした。

午後からは祝宴を開始。歌手の布井祥子さん(東京理科大学理学部数学科卒)によるミニライブコンサートもあり、同窓生たちは終始、美声に魅了され、同窓会に華を添えた。

ホームカミングデー盛況

短大1期生はじめ215人参加

昨年十月二十七日(土)に諏訪東京理科大学と理窓会の共催で第一回目のホームカミングデーが開催され

楽しんだ！理大祭



平成十九年度の諏訪東京理科大学理大祭(理大祭)は、昨年十月二十七日から二日間の日程

諏訪圏工業メッセ'07に参加

昨年十月十八日(木)〜二十日(土)、諏訪市の諏訪湖イベントホール(旧東洋バルブ諏訪工場跡地)で

本学からは「環境」をテーマに、システム工学部電子システム工学科・平田研

活動した。陸上自衛隊山口駐屯地隊員によるカレー屋も出店。迷彩服を着て調理し、自慢のカレーを振舞っていた。



竹内学長とともに晴れの合格者たち

平成十九年度「国家公務員採用I種試験合格を祝う会」が昨年十一月二十八日、神楽坂校舎1号館の記念講堂で行われた。合格者は三十一人で、祝う会には塚本理事長、竹内学長はじめ公務員対策委員会委員ほか多くの教職員が出席し、理事長から表彰状、記念品、及び後期授業料相当額の奨学金(卒業生には祝い金)が授与された。

祝! 国家公務員I種合格

の報告があった。また、表彰学生の代表として、特許庁への入庁が内定している下井功介君(理学部第一部物理学科四年)からは、公務員としての新たな決意と先生方のご指導に対する謝辞が述べられた。

再生医療と人間支援工学テーマ 総研機構フォーラム活況

昨年十一月十二日、秋葉原コンベンションホールで、第二回東京理科大学総合研究機構フォーラム「人の生活を支える歯の再生医療と人間動作のエンハンスメント」が開催され、学内外から約百人(内、学外から約百人)を超える参加者があった。



講演する中辻京大大学教授 学物質・細胞統合システム拠点長の中辻憲夫教授から「ヒトES細胞株の樹立と医学および創薬への応用」と題して、日本における研究の現状と再生医療の将来について講演があり、幅広い視点からの討論が行われた。

雄大な3大プロジェクトを展示 「小嶋一浩十赤松佳珠子/CAt展」

昨年九月二十四日(十一月十七日まで、乃木坂の「ギャラリイ間」で、本学理工学部建築学科・小嶋一浩教授が建築家の赤松佳珠子氏と参加する「小嶋一浩+赤松佳珠子/CAt(シニアンドエイトウキョウ)展」が開催された。

の土地に「祈りをささげる場所」として新たな命を吹き込んだ。数万人が集まること可能な雄大な土地の上に、人間の動きをコンピュータによってシミュレーション。構想に三十年を費やす雄大なプロジェクトである。

2008年度 東京理科大学入試日程

Table with columns: 学部, 出願期間(消印有効), 試験日, 合格発表日. Includes C方式入学試験, B方式入学試験, and A方式入学試験 details.

社会人特別選抜(1年次入学) (理学部第二部・工学部第二部で実施)
●出願期間...1月4日(金)~1月31日(木) (消印有効)
●出願要件...大学入学資格を有する社会人(浪人生を含む)
●選考日...2月11日(月) ●合格発表日...2月22日(金)

2008年度 山口東京理科大学入試日程

Table with columns: 学部, 出願期間(消印有効), 試験日, 合格発表日. Includes B方式入学試験 and A方式入学試験 details.

*詳細は山口東京理科大学学務課へお問い合わせください。 TEL0836(88)3500

2008年度 諏訪東京理科大学入試日程

Table with columns: 学部, 出願期間(消印有効), 試験日, 合格発表日. Includes B方式入学試験 and A方式入学試験 details.

*詳細は諏訪東京理科大学アドミッションズオフィスへお問い合わせください。 TEL0266(73)1201

平成20年度 東京理科大学 授業予定

Table with columns: 入学期, 前期授業開始, 授業調整日, 予備日, 前期試験, 夏休み, 前期予備期間, 後期授業開始, 授業調整日, 冬休み, 予備期間, 授業再開, 授業調整日, 予備期間, 後期試験, 退学式, 学位記・修了証書授与. Includes adjustment dates for various departments.

*各学部・研究科の事情により上記日程を変更する場合があります。
○前期授業開始日以降、学部・研究科の事情によりカリキュラムガイダンス等を行うことがあります。



起業と結婚...この人生の大事を同時にやりとげたのは、化粧品情報専門ポータルサイト「アットコスメ」を運営する、株式会社アイスタイル代表取締役社長兼CEOの吉松徹郎さん。

アイスタイルは、同級生の山田メユミさんと夫妻で設立した会社だ。化粧品会社に勤めていたメユミさんが、個人的に始めた化粧品について、メルマガジンがきっかけとなった。まだインターネットを使う女性が少なかった当時でも、メルマガジン配信前に五百七十人の登録があり、反響の大きさに驚いた。外資系コンサルタント会社に勤めていた吉松さんが、化粧品市場を調べると広告宣伝費が膨大な市場であることがわかり、これは起業のチャンスとピンときた。



月間アクセス1億7,500万件を超す化粧品情報サイト運営会社のCEO

吉松 徹郎さん

★略歴 (よしまつ・てつろう) 1972年生まれ、96年基礎工学部生物工学科卒。アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)入社。99年に独立しアイスタイルを設立。現在、代表取締役社長兼CEO(最高経営責任者)。資本金4億3,336万円、従業員110人。

「自分たちが社会の仕組みをどれだけ変えられるか、そうした挑戦を続ける存在価値のある会社でありたい」それが吉松さんの企業マインドである。

大学で学んだことが全く通用しない社会人生活の中、朝五時から勉強、退社後もセミナー参加などに時間を費やした。会社では出る釘にならねば生き残れない。その努力が起業家へ進むバネとなった。

松さんの哲学だった。『有望な未来』を買ってもらおうと歩き回り、外資ファンドからの援助で資本金を三千万円にした。三年目、努力の末、売上は二億二千万と倍増し、待望の利益八百万円を計上した。



空手道部、全日本大学選手権に出場



多彩なイベントに参加

昨年十一月二十三日(金) 選手権大会が開かれ、神楽坂地区・野田地区から選ばれた本学空手道部代表の五十一回全日本大学空手道...

大会会場で空手道部一行... 教員を使って立体の秘密をさぐる...

祭実行委員会による「神楽坂写真展」、本学神楽坂吹奏楽団による「神楽坂吹奏楽演奏会」、本学モダンジャズグループによる「JAZZ演奏」が行われ、神楽坂界隈はフェスタに訪れる人々で大いに賑わっていた。

神楽坂まち飛びフェスタ'07... 数える神楽坂の手作り市民文化祭である。伝統芸能から現代アートまで幅広い分野で九十六ものイベントや催事が行われ、本学からも多くの企画を出展、参加した。

東京理科大学学生の各種論文・研究発表等の受賞一覧 (平19・9月~12月)

Table with columns: 受賞者(所属・学年は受賞時), 受賞名, 大会・学会名等, 受賞テーマ等, 受賞日. Lists various awards and research achievements of students.

【意見・感想をお待ちしています!】宛先 〒102 801 新宿区神楽坂3 東京理科大学広報課 [FAX] 03-3260-5823 [Email] koho@admin.tus.ac.jp